

台風3号及び九州北部豪雨救援義捐金の配分・寄託先について

台風3号及び九州北部豪雨に対し、多くの皆様から義捐金をお寄せいただき、心より厚く御礼を申し上げます。

お寄せいただきました義捐金の配分・寄託先についてご報告させていただきます。

義捐金総額 ￥21,757,671. —

【配分・寄託先】

・宗内被災寺院5ヶ寺	計	￥1,850,000. —
・被災自治体		
福岡県朝倉市		￥13,935,370. —
大分県日田市		￥5,972,301. —

※被災自治体の配分額は、両市の住宅被害総数の割合により算出

今後とも本宗の災害救援・復興活動に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【義捐金連名団体】

浄土宗	総本山知恩院	大本山増上寺
大本山金戒光明寺	大本山知恩寺	大本山清浄華院
大本山善導寺	大本山光明寺	大本山善光寺大本願
(公財)浄土宗ともいき財団	浄土宗寺庭婦人会	浄土宗平和協会

【義捐金寄託式】

被災自治体に対し1月11日、朝倉市役所および日田市役所を訪問し、義捐金寄託式を行いました。朝倉市は森田俊介市長に、日田市は大塚勇二副市長に対し、浄土宗災害対策事務局の宮林雄彦事務局長から「被災者の支援にお役立てください」と義捐金を寄託しました。両市での寄託式には大本山善導寺の能登原賢史執事長が同席、また、朝倉市では福岡教区の樋口英信教区長と被災寺院である浄福寺の石原義堂住職が、日田市では大分教区の吉峰信道教区長と市内永興寺の首藤泰二住職も同席くださいました。



朝倉市役所での寄託式（左から、樋口師、森田市長、宮林事務局長、能登原師、石原師）



日田市役所での寄託式（左から、吉峰師、能登原師、大塚副市長、宮林事務局長、首藤師）

【問い合わせ先】浄土宗災害対策事務局

電話 03-3436-3499 FAX 03-3434-0744 MAIL saigai@jodo.or.jp